新市建設計画策定に伴う
八代地域ワークング会議
意　見　内　容

平成15年1月20日～7月26日開催（２９６名）

■八代第一中学校区（八代・松高・代陽）２７名・・・1

■八代第二．八中学校区（太田郷・竜峰・宮地）２８名・・・６

■八代第三、五、六中学校区（麦島・植柳・高田・金剛）３４名・１１

■八代第四、七中学校（八千把・郡築・昭和）２５名・・・１６

■八代日奈久、二見中学校区　１９名・・・２２

■坂本中学校区　３３名・・・２５

■千丁中学校区　２５名・・・３０

■鏡中学校区　２８名・・・３３

■東陽中学校区　２８名・・・４０

■泉地域（下岳・柿迫・栗木）３５名・・・４４

凡例：ア：目標、住民：住民主体の取り組み、協働：住民と行政協働の取り組み、行政：行政が主体で進める取り組み、△：第三回意見を参考とした取り組み

八代市第一中学校区

ツ：◆海をきれいに守っていくために、球磨川の清流を復活させていこう	実り1
前川を利用して、船出浮を盛んにして観光化を図る。	協働
八代の川の日の制定	協働
ア：○地域の農業を活かして、様々な交流が広がるまち	**実り3**
農業特産品市を開催	住民
農業イベントやたくさんの田植えを体験してもらえるイベントを多くする。	協働
物産館を建設	行政
農業体験イベントなど自然を体験	△
トマト祭りなど、イベントで多くの人が市外から集まって八代をアピール	△
たくさんの人に田植えなどを経験してもらい、米の尊さを知ってもらいたい。	△
イ：○蛇篭などの環境を整え、海の幸を楽しむことができるまち	**実り3**
公園化はすでに行政で進行中であり、海の玄関というイメージを強化する施設。例えば船出浮の看板。船体模型等の設置。	協働
八代海のシーフードが味わえる（三角のフィッシャーマンズワーフみたいな）レストランをつくる	協働
用水路や川の水をきれいにする。	協働
セメント跡地の整備	行政
セメント工場跡地と蛇篭を一体とした親水公園（ウォーターフロントパーク）を創る	行政
ウ：○八代港を中心とした国際化で産業の盛んなまち	**拠り1**
観光港としての国際化、大型観光船の母港化	住民

まずアジア諸国とのモノの交流を活発にする。アクセスを拡充、企業誘致して経済的な活性化を図るため、官民協力して取り組む	協働
行政が中心となり、加賀島周辺で一日中遊べる（ヨット、釣り、休憩所、ホテル等）の建設	行政
八代港の開発、国に要望、県に要望	行政
エ：◆観光・貿易・工業など地域の産業が育つまち	拠り1
観光工場として、お客を呼び込む工場づくり。施工は工場で行い、ＰＲは行政で行う。	協働
太平洋セメントの跡に大リゾートをつくる。企業と行政が行う。	協働
オ：○歴史を活かした観光が展開されるまち	拠り2
八代城跡から八五社、松井神社、松浜軒、安養寺、徳渕の津、札の辻、本成寺、医王寺等を散策、地域の歴史的な文化を学ぼう。	住民
大島での不知火観望。	協働
八代神宮、妙見大祭の神幸行列を次世代に引き継ぎ、多くの住民が実際に参加・体験しよう。	協働
地域には歴史的な価値を有するものが多い、史談会などの資料を活かしてＰＲする。例えば西南の役の歴史資料だけでも興味があり、老人会でも学習した。	協働
小、中学校の総合学習の時間に八代の歴史を勉強する。	協働
歴史ガイド（人）づくり。	行政
光徳寺（彦一塚）を活かして民話・歴史・江戸文化等が体験	△
八代城を活かして八代の歴史を体験	△
カ：◆都市の賑わいと豊かな自然の連携によって、外から人が訪れるまち	拠り2
都市の経済力のある企業を利用し、農業イベントを支援してもらう	住民
ツアー等を計画し、自然を見てもらう（八代以外の地域）	行政
キ：○地域の情報を知ることができる環境が整ったまち	拠り3
ラジオ普及化。そのための良い番組づくり	協働

住民一人に一台のパソコンを提供。光ケーブル通信のインフラ整備	行政
ク：○学校を中心として、子どもがいきいきと成長していくまち	躍り1
地域の中の学校であることの認識（行事等）	協働
私が小学校の頃は、普通に近所のおば様が学校内を通って買い物に行ったりしていたので、やはり、子ども達が安全に暮らしいくためには、「関係者以外は絶対立ち入らない」など徹底的にしたほうがいいと思う。また、光のいっぱい入る学校になったらいいなと思う。	行政
ケ：○祭りを活かして、地域のつながりを育てていこう	躍り2
九州三大祭のＰＲは進行しているが、各校区内にも妙見祭に関連する祭に出物で参加している参加者を広める。	住民
祭の日は市民の日（住民の休日）とする。そして何らかの形で祭に参加	協働
広告やちらしなどで、八代の祭などをもっと知ってもらう。	行政
コ：◆公共施設を活かして、学ぶこと、健康づくりなどができるまち	躍り2
高島山公園に植林をして整備する。	協働
高島山公園にアスレチックを整備、設置する。	行政
子どもが遊べるところをつくる。	行政
八代市立図書館を活かして、たくさんの資料でいろいろなことを学び、図書館をより多く活用	△
チャリンコロードを活かしてジョギング、ウォーキングをしながら気分爽快、健康増進	△
サ：◆スポーツと文化を通じて、いろんな人と交流していこう	躍り2
プロ野球やＪリーグのキャンプを誘致する	協働
八代出身の有名なスポーツ選手に来てもらい、講演してもらう	協働
スポーツをする場所をもっと設置する	行政
八代県営野球場で色々な野球大会を開き、野球を通じて友人をつくる	△
総合体育館でスポーツで交流	△

シ：○地域の人同士が交流できる場所があるまち	躍り3
空き店舗を行政で借り上げ、出店のアイデアをコンペで選び、出店させる	協働
色々な人が参加できるような行事、イベントをつくる	協働
施設の充実及び人員の配置、広報の活動	行政
無料（または低料金）で誰もが利用できて場所が広くて分かりやすく、設備の整った施設をつくる	行政
松崎公園でグランドゴルフ大会、ゲートボール大会等を通じて多くの方々と交際	△
ス：◆それぞれの地域力を活かして、誇りの持てるまちづくりを進めよう	躍り3
八代弁を学び、受け継ぐ（子どもが、若者がお年寄りから学ぶ、ふれあい交流）	住民
セ：◆各地域の特性を活かし、定住できる環境づくり	誇り1
都市部と自然が共存する環境をつくり、若者定住を図る	△
歴史的建造物を保存する	△
各地域の人が互いに地域の文化を知る	△
チ：○前川河畔を活かして健康づくりができるまち	誇り1
前川河畔を活かして、ウォーキングやジョギングを楽しみ健康で明るいまちづくりをしよう。	住民
前川岸のゴミ拾いを一斉にする	住民
犬のフンや空き缶など各自が責任を持って処理する。	住民
ソ：○お年寄りが安心して住めるまち	誇り2
病院に行きやすくしたり、車いすでもどこでも行けるように（バリアフリー）したり、ボランティアイベントを多くする。	協働
お年寄りが気軽に集える施設をつくってもらいたい	行政
温泉をもっと増やす	行政

タ：〇お年寄りから子どもまで誰もが住みやすいまち	誇り2
多世代が定住できる生活環境をつくる	△

八代市第二・八中学校区

ア：◆球磨川のキレイな水を守ろう！ホタルの棲む川に…。	実り1
合成洗剤を使わないで、石けん洗剤を使うように住民の意識を高める	住民
ホタルが棲めるような川をつくるために川のまわりのゴミがなくなるようにする	住民
合併処理浄化槽の普及を図る	協働
魚を増やして釣り堀をつくる	協働
球磨川の水の汚れを取り、飲み水にできるようにする	協働
イ：○龍峯山の自然を活かした豊かなくらしを目指そう	**実り2**
龍峯山のことをよく知ることができるように、村や町で龍峯山をすみずみまで行ける計画を立てる	住民
龍峯山山登りツアーをする。	協働
龍峯山周辺に、人が訪れやすいように案内板や駐車場を設置	協働
ウ：○自然を活かして多くの人を呼び込もう	**実り2**
駅前に球磨川の水を活かした憩いの場をつくる（郡築用水路を活かす）	協働
エ：○地域の物産を活かし、地場産業を頑張る	**実り3**
地域の人にもリサイクルの現場を知ってもらえるように、製紙工場の見学ができるようにする	協働
地域の物産を買いやすくするために、い草製品の商品開発（安くて、良い物）を進め、地場産業を盛り上げる	協働
日本製紙の多様な紙製品を活かし、地元と工場との連携を進める	協働
新しい八代市のマスコットを特産物でつくる	協働
い草製品（スリッパ、座布団など）の良さを外にも地元にもPRしていく	協働

地元の物産（タケノコ掘りや炭作り、ゆきもち、氷室祭など）を活かして地域が潤うコミュニティビジネスを進める	△
カ：○豊かな農産物で新しい農業振興を	実り3
晩白柚を全国にPRする	住民
地元の産官学の力を結集して、新しい農産物を生み出していく	協働
オ：◆地域の特産物を活かした地産地消を頑張ろう	実り3
各市町村の特産物や特性を活かして、色々な場所に道の駅をつくる	協働
おれんじ鉄道の本社もできるので、県南、球磨川沿いの産物を集めた物産館をつくる	協働
球磨川の流れを活かした子どもからお年寄りまで遊べる施設を併設した物産館	協働
キ：◆地域のイベント・歴史資源・自然を活かして観光振興・PRを	拠り2
東部山麓の史跡を活かして、レクリエーション基地をつくろう	住民
700石段を活かし、宮地? 古麓? 龍峯山までの遊歩道をつくる	協働
地域の山や川などを活かして、イベントができるまちづくり	協働
年間を通じて、様々なイベント（花火大会、祭りなど）をPRする	協働
八代独自のお土産・サービスを開発する（例：祭り図柄の焼酎ラベルなど）	協働
八代駅、新八代駅共に案内板を作製	行政
施設や建物の案内標識を立てる	行政
全国花火大会だけでなく他のイベントも同時に行う	行政
地域の史跡・文化財（古麓城、妙見宮など）を活かした観光コースづくり、ＰＲ	△

ク：◆道路、交通基盤整備で便利な暮らしを目指そう	拠り3
太田郷公民館そばの井上町踏切の拡幅（現在、話し合い中）	協働
八代駅舎を建て替えて、その中に行政出先、ディサービス等の福祉・夜間保育等の複合施設とする	協働
八代駅（おれんじ鉄道駅）の駐輪場を立体化し、駐車スペースを大型にする	協働
八代駅近くの踏切を無くすために、国道3号線から高架道路が必要	行政
新八代駅と現八代駅を結ぶバイパス道路を造る	行政
3号線などの道幅の拡幅	行政
県道155号を拡幅してほしい	行政
道路を拡張し、渋滞・混雑を防ぎ、人が訪れやすくする	行政
新幹線（八代駅）を活かして、国道3号線のバイパスをつくり、小川町込造ろう	行政
ケ：○学校を活かして、子どもの健全育成を進めよう	**躍り1**
地域に住む外国人の人に学校の先生として活躍してもらう	協働
空き教室を活かして学童保育を進める	協働
学校施設の充実を図って、授業が受けやすい環境にする	行政
コ：○地域の伝統、文化、歴史を学び、伝えていこう	**躍り2**
妙見宮をはじめとする郷土の史跡をきれいにするためにゴミ拾いをする	住民
学校関係で地域の伝統・文化・歴史に詳しい人を呼び、生徒（児童）の前で講演会をする	協働
宮田さんの手漉き和紙を活かして、まずは八代の人から伝統をよく知ってもらう	協働
地域の歴史や文化を案内できる語り部を育てる	協働

御輿や笠鉾を活かして展示場をつくる	行政
駅の前に八代の歴史資料館（八代ドーム）を作る	行政
炭焼き、和紙づくりなどができる体験学習施設をつくる	行政
サ：◆他地域の伝統や文化を学び、交流し、互いに高めていこう	躍り2
地元の音楽文化や若者文化を活かして、交流を進める	住民
シ：○公園づくり、河川を活かし、スポーツ交流、健康づくりを進めよう	誇り1
川原地蔵を中心とした公園づくり	協働
他の地域の人が「八代は楽しいな」と思うように広い河川敷でイベントをたくさんする	協働
ホタルが棲める川づくり	協働
ス：○身近な生活環境を整え、自転車や散歩が楽しめるまち	誇り1
トイレを明るく、きれいにする。	協働
散歩の時に立ち寄れる休憩所を設ける	協働
自転車、歩行者道路の合併町村への拡張	協働
防犯灯の設置による安心して歩ける明るい道づくり（太陽光などのクリーンエネルギーの活用）	協働
展示ブロックを町中にはりめぐらせて、障害者の人でも安心して暮らせる市をつくる	行政
八代市全体を通るような遊歩道をつくる	行政

セ：○環境保全、人や自然にやさしいまちづくり	誇り1
水無川のホタルの育つ環境をつくり、地域の子ども達の環境学習に活かす	住民
道路に街路樹を植え、環境、空気をきれいにする	行政
発泡スチロール（プラスチック）等をリサイクルできる工場を八代にもつくろう	行政
ここにはたいくさん自然があるけど、今、少しずつ少なくなっていると思うので、環境を守れるシステムをつくる	行政
紙類を中心とするリサイクル工場の誘致または起業をすすめる。	△
ソ：○バリアフリー化などで、高齢者も安心できるまち	誇り2
高齢者にも住みよい市にする（施設などをバリアフリー化する）	行政
バリアフリーが施されている施設のマネをして、どこの学校もバリアフリーだらけにする。新しく学校を作るときにはグランドデザインで！	行政
タ：◆各地域の連携を進め、誰もが安心して暮らせるまち	誇り2
盲導犬も一緒に入れるバスやタクシー、店を増やす	協働
各地域の施設などで利用者からのアンケートを収集し、他の地域にも知らせ、改善し、暮らしやすい町づくりを進める	協働
各地、各市町村にある障害者の団体や施設の現状、関係者の意見などを活かして、合併を契機により強力な連携組織をつくり、障害があっても安心して生きていくことができる暮らし	協働

八代市三・五・六中学校区

ア+イ：○球磨川や海などの自然環境を活かしていこう	実り1
球磨川の水を大いに活用し、八代の農業（ハウス栽培等）が活溌になるように、行政も応援してほしい。	協働
誰もが親しみ体験できる環境づくり。（無料で気軽に入れる場所、業者への指導）	協働
河川、沿岸地域の人々と連携して、環境の再生と周辺整備の推進をする活動	協働
各住民がいかに球磨川の清流を守れるか、市民と行政で検討する。	協働
湧水を活かして子どもから高齢者まで親しむことのできるように整備する	協働
各校区ごとの人々が集まり、集団で球磨川沿いのゴミ拾いをする	協働
流藻川で子どもたちが釣りをしたり水遊びができる自然環境づくり	協働
八代の偉大なる球磨川を利用して鮎を育てて、豊かな河川にする。遙拝の瀬が鮎が育つように整備されていないので、川底を整備する	行政
オ：○干潟の保全・活用を進め、自然を楽しめる暮らしを目指そう	**実り2**
野鳥ウォッチング、潮干狩りのためのトイレ等新設	行政
八代海と球磨川の接点（水島、角蔵）の干潟を魚介類生息に良好な環境整備を図り、潮干狩り等を復活させたい	行政
ウ+エ：○新たな地域の特産品作りを進め、農産物ブランド化など新しい農業振興を目指そう	**実り3**
地産地消の恩恵を受けることができる様、生産性の高い農業、良き後継者ができる様、子どもたちに農業体験学習などをさせる場づくり	住民
地域経営者の生産意欲の向上や品質改善を図るための集合ハウスの建設が望まれる。	協働
田畑を活用し、新しい農作物の栽培をする、色々な指導を受ける	協働
い草を使った特産品の開発	協働
カ：◆大型店・商店街の活性化で便利で賑わいのあるまち	**拠り1**
河川敷でフェスティバルなどを多く行う	住民

商店街の空店舗などを利用して傘鉾の展示をし、アーケードの観光化をして賑わいのある商店街づくりをすすめる	協働
大型店の誘致で便利な生活環境を実現する	△
キ：◆工業振興を進めよう	拠り1
工業誘致、高速道を行かした道路整備	行政
ク：◆広域観光ルートづくりで賑わいのあるまちを目指そう	拠り2
工場跡地を展示やイベント活用で他地域へつづく観光ルートをつくる。（八代中心部？水島万葉から日奈久温泉へ）	協働
鼠蔵山を観光公園として整備	△
ケ：○歴史を活かした体験型観光を進めよう	拠り2
歴史資源を活かして観光資源の掘り起こしルートづくりをする	協働
高齢者から子ども達へふるさとの言い伝えなどを伝えていく	△
歴史、文化、自然を活かした滞在型・体験交流型観光を進める	△
コ：○山や海を活かした観光を	拠り2
観光漁船の運航などを検討し、海を活かした観光振興をはかる	協働
山での遊びを体験できるツアーの立ち上げ	△
サ：◆高速道路・幹線道路の整備で地域振興を進めよう	拠り3
西回り高速道（高田インター）を基点に天草方面にアクセスできるように	行政
麦島幹線道路を平成16年度中に完成させる	行政
干拓の堤防沿いの海岸道路の整備による農業振興	△
史跡を巡る自転車道の整備	△

シ：◆学校を中心に地域づくりを進めよう	躍り1
高等教育機関を誘致して明日の担い手となる人材を育成する	行政
合併を機に教育機関を整備して、地域の活性化を進める	行政
セ：○地域の伝統文化を保存・継承していこう	躍り2
小学校と中学校を利用して、伝統行事を学習したい	住民
植柳盆踊りを老若男女に継承していくため衣装を校区民で揃える	住民
保存会を中心にして老若男女に広く継承と普及を推進する	住民
地域でのイベントを実施する、学校関係を含めたもの	協働
地域の貴重な文化資源水島は全国から歌人等の来訪を受けているので、受け皿として休憩所（あづまや）を設置する。	協働
麦島城趾を文化財として国の指定にする	協働
県指定楠山古墳の他、複数の石櫃などが散財しているので、標識や案内板を設置し、山頂を公園化する。	行政
ス：◆スポーツ振興を進めていこう	躍り2
学校の体育館を大きくして広々と使えていろんな人が活動できるように開放する。	協働
最終処分場運動公園（予定）を市、町内全体で活用でき、生涯学習、生涯スポーツができ、生き甲斐のある暮らしができるようにして欲しい。	協働
スポーツを思いっきりできるグラウンドや体育館を広くする	行政
ソ：○地域コミュニティを育てていこう	躍り3
校区の公民館を利用し、地域住民と一緒に学習する	住民
有識者による検討委員会を設け、地域住民の声を反映した活用プラン検討を進める	協働
市指定の有形文化財、植柳小旧講堂を保存活用するため、八代市南部地域の図書館として利用する。	協働

麦島公民館を新設し、新八代市の南の基点として地域に於ける全てのサークルの活性化を図る。学習の場、体力作りの場、コミュニティーの場として子どもから大人までの生涯学習の場とする。	行政
校区公民館にパソコンルームを作り、行政の方から出ていってパソコンの出前講習を行う。	行政
タ：◆安心・安全な道づくりで楽しく移動できるまち	誇り1
事故を少なくするため、交通教室などを行う。道路を広くする。	行政
チ：○田園風景を活かして、心が落ち着けるような景観を守っていこう	誇り1
今の環境を守り、田園風景を活かした景観づくりをすすめる	協働
蛍の棲める環境づくり	行政
看板の規制など、景観規制を考える	行政
ツ：○公園を活かして誰もが安心して元気に暮らせるまち	誇り1
防災公園も兼ねたスポーツ公園を建設し、皆が有意義に過ごせる場を作る	協働
子ども達から高齢者まで多目的に活用できる公園整備、災害時にも対応できるものを。	行政
テ：○リサイクル推進で環境にやさしい暮らしを目指そう	誇り1
町内会ごとに取り組んできているゴミ分別、リサイクル活動の推進。（現在やっている町内で町内会費が一戸あたり1000円減った）	住民
中北町の清掃センターを新設し、周辺を公園化し、温泉施設や運動施設などをつくり、子どもから高齢者までが憩える場をつくる	行政
ト：◆女性がもっと生き生きと！	誇り2
女性が気軽に参加できる学習の場をつくる	行政
ナ：○高齢者のいきがいづくりを進めよう	誇り2
地域住民とのネットワークを活かした高齢者の生きがいづくりをすすめる	協働
いきいきサロンを広域に定着させるためサロンサポーターの育成を進める	協働

中年層のサポーターの育成により活性化する	協働
ニ：◆保健・医療・福祉の充実した住民がいきいきと暮らせるまち	誇り2
保健、福祉、医療サービスを充実させ、住民の声を行政に反映させていくしくみづくり	行政

八代市四・七中学校区

ア：○水の流れるまち（球磨川の水）	実り1
各家庭で使用する洗浄剤を自然素材のものにする。	住民
沈殿汚泥を全量撤去し、自然素材の原材料としたリサイクル資材を製造し活用する。	協働
きれいな水の流れる川を目指し、子ども達もその川で水遊びなどができる様、各地域ごと生活排水の流さないことや浄化活動をする。	協働
球磨川にゴミを捨てないために、ゴミのポイ捨てをした人は罰金（高額料金で）を払わせる。	行政
既設排水路、農業用水路の水量を増やす	行政
水路敷の自然石利用及び浄化材（リサイクル資材、牡蠣から等）の利用。	行政
イ：○自然を活かして豊かで健康な暮らしができるまちを目指そう	**実り2**
自然歩道・散策マップづくり 1.研究グループの発表（開発チーム） 2.リーダー育成・募集 3.○○会発表募集 4.パンフレットの作成 5.定期的な参加の募集 6.研修・研究	住民
不必要な建物を排除して木や花を植えていく。	住民
散歩ロード、登山道路を啓発しみんなで活用。新規ロード、ルートを開発し市民にＰＲ	協働
エ：○自然資源を活かした産業（農林漁業＋観光業）の活性化を目指そう	**実り3**
各家庭が生活雑排水の浄化に努める	協働
山林の管理（植樹、手入れ）	協働
八代の特産品はもちろんのこと、四季折々の農産物を展示、販売する。消費者に物産品の体験（みかん狩りなど）もでき、県内外からも人が来るような施設をつくる	協働
植林づくり、自然林保護の法案づくり。 1.植林計画、研究、実施 2.自然林を水源かん養の保全計画立法案づくり 3.青少年自然の家の建設	協働
自然林、人工林の調和を図り、生産と水源かん養の両立によって自然環境を整備、観光資源開発及び高品質の物を提供する	△
お互いに知恵を出し合い、良値の商品を作り県外にＰＲする	△

オ：○農業活動を通じた交流のあるまち	実り3
空き地を使って農家の方と普通の方が一緒になって作物をつくることができる取り組み	協働
生産者と消費者との交流の機会を行政、農協が一体となり取り組み（地産地消）価格に問題	協働
学校で農業体験への参加みたいなものを実施する。	協働
現在の施設をより充実させ、誰もが集まれる場所にする。	行政
若い人達も参加できる身近な施設での料理教室やお年寄りから学べる場がほしい。婦人の家の調理場の充実	△
カ：○農業技術で人づくりを進めよう	**実り3**
農業を中心としたコミュニティセンターの建設。 1.豊富な農業生産技術者を活かし研修、研究。 2.JAやつしろ主体の事業となるであろう。 3.体育館、研究室、コンサートホール等の隣接	協働
農業研修施設・新規就農支援施設で人材育成・人材交流	△
ウ：◆八代地域の様々な農産品を活かして、安心できる地産地消を目指そう	**実り3**
品質の向上。地域独自の加工食品を製造、地域の活性化を図る。県外にＰＲ。	協働
地産地消にこだわり、八代でしか作れない、また、食べられない農産物を開発し、八代産ブランドを確立させる、	協働
農家レストランまたは道の駅等の施設を建設 1.臨港線沿線のようにアクセスしやすい区域とし、低層の建造物 2.JAやつしろさんの協力が必要 3.地産地消計画・無農薬・自然農法の導入、指導管理	協働
地産地消の一環として八代の農産物を学校給食に取り入れる（子どもたちが八代を誇りとできる要因とする）	協働
休耕田又は減反政策地を利用し、個人向け農園を開放。 ※駐車場整備及び農機具等のレンタル事業の整備 ※利用規約等の制定 ※農業指導員等の選定配備。勉強会等の実施。	協働
地域物産直売を地産地消のテーマパークとして発信し、安全な食文化を形成・発信	△
区画割家庭菜園など市民が土・緑と身近にふれ合い、農業を通じ環境保全を発信	△

キ：◆新八代駅・幹線道路を活かした便利で活力ある商業拠点形成を目指そう	拠り1
臨港線道路を活かした第二の商業スペースを整備し、コミュニティタウンをタウンを形成する	協働
ク：◆観光資源を活かした、観光ルート(地域巡り)のネットワーク形成を目指そう	拠り2
全地域のバスルートを見直し地域めぐりができる。域外にＰＲし、観光、経済の活性化を図る	協働
ケ：◆八代港・球磨川を活かしたウォーターフロント開発・拠点形成を目指そう	拠り3
おしゃれなマリーナを建設し、隣接して、食、遊、住のテーマパーク又はショップの建設（八代港は波もなくジェットスキーには最適である）	協働
外港をもう少し深く掘り下げ熊本港なみの貨物船等、活発に出入りする港をつくって八代市の活性化	行政
空き地の企業誘致を進める	△
活力ある県南ーエコ産業都市として雇用の安定と定住性の高い連帯感あふれる安全で安心した暮らしができる	△
空き地の企業誘致を進める	△
テーマパークを誘致し、地域の活性化	△
水の都ベニスのような運河様式のウォーターフロントを形成し、観光と共存	△
レトロを基調としたマリーナを中心に市民が余暇に海と触れ合い、海をテーマに自然保護を認識	△
コ：○自然を活かして子どもを健全に育てよう	躍り1
世代間交流等体験学習を通じ、子ども達の人格形成に資する育成。八代平野の成り立ち等を子ども達に教える。	協働
豊富な知識を持った人たちが伝統的なものを子ども達に継承し、心豊かな子、将来に夢を持つ子に育つよう、地域の人々が助言、指導する。	協働
サ：◆豊かな自然や地域の特色を活かして、子ども達が多様な体験や交流ができる機会をつくろう	躍り1
海外救援米などを子ども達と共につくり、体験学習を行う（現在郡築小でやってます）	住民
子ども達が環境問題に関心をもち、学習し、学びとる力が育ち、子ども同士が広く交流	△
体験学習や地域間人材交流など子ども達にとって多様な学習機会を与える	△

シ：◯公園を活かして健康に暮らせるまちを目指そう	躍り2
地区ごとに、その地区内、または近くの公園を交代で定期的に掃除して、地区内でふれあい活動できる取り組み。	住民
ス：◯歴史や人材を活用した人づくりを進めよう	躍り2
座禅をして、心を正常化させる	協働
歴史資料館をつくる	行政
八代にある文化財を活かして校外学習ができる	△
セ：◯スポーツや音楽を楽しむ人が集うまちを目指そう	躍り2
年に何回かの一般の人たちも参加できる大会を各町対抗で行い、スポーツ別総合得点で競う大会を開催	住民
中学生や高校生、野球の好きな大人もいけるようなバッティングセンターを作って、ストレス解消やプロに行けるようにしたい。	協働
マラソンやトライアスロンを年一回行い、八代○○マラソンなどと名称をつけて大きな大会をする。	協働
既設施設を簡単に利用できるものとする。利用枠を安くする。	行政
プロ野球選手に会う機会を増やしていく。	行政
総合的なスポーツ施設をつくる。	行政
スポーツ施設（既設）に隣接したホテル、ホール等の建設	行政
四中出身の野田浩介に野球教室をしてもらうという取り組み	行政
会地公園で素人でもライブ	△
ソ：◯あいさつで交流が生まれる親しみのあるまちを目指そう	躍り3
あいさつ運動をさらに活発化して、八代市全部に広げる	住民
学校で行うあいさつ運動を地域に出て取り組む	住民

親子であいさつする（おはよう、おやすみ、いただきます、ごちそうさま！）	住民
全地域の小学校、中学校、高校、おじぃちゃん、おばぁちゃんであいさつ運動を強化していく。	住民
タ：◆環境問題に配慮したまちづくりを目指そう	誇り1
生ゴミの処理機を各町内毎に配置し、各家庭から出る生ゴミを１箇所に集め、生ゴミ処理業者が回収し、堆肥にかえて、その堆肥を八代の農業のために使う。循環型社会を目指す。	協働
清掃センターを増やして八代市のゴミを少なくする。	協働
リサイクルセンター・コンポストセンターの建設。分別の徹底。地場産業の活性	協働
ポイ捨てしない月間をつくる。	協働
サイクルロードを新市全域につくる（特に山中、海辺を含める）	行政
産業処理工場誘致。自動車等の解体処分及びリサイクル工場（立法に向けて）。先進地視察・研究プロジェクトチームの結成。	行政
コンポストセンターなどの環境保全型リサイクル施設誘致でエコタウンとして新たに発信	△
自転車道路を新市全域までつくって、自転車でも安全に遠くまで行けるようにし、自転車の利用を減らし、環境を大切にする	△
チ：○安心できるまちにしていこう	誇り1
警察署と連携し、自警団を結成（NPO法人の結成）	住民
自分たちでも消火活動ができるように消防署で消火活動の体験ができる取り組み	協働
一つの地区ごとぐらいに消防署を設置する。	行政
身の回りの史跡巡り、交通のためのガイドブック作成販売	△
ツ：○空き地の活用など、計画的な土地利用を進めよう	誇り1
市民と行政が一体となり、企業誘致にはどのようなやり方がベターなのか考え、進出企業には積極的に協力していく	協働
ありすぎる大人の場所、子どもも一緒に遊べる場所をつくってほしいと思います。	協働

パチンコなど一箇所に集まっているので、どこかに移転してもらい、家庭で遊べるようなところをつくってほしい。	協働
パチンコ屋を無くして、ためになるようなものを作ってほしい（バッティングセンター）	行政
お年寄りから子どもまで安心して遊べる公園を。空き地、農地の利用。	行政
使われていない建物をつぶして、公園をつくる	行政
アーケード街を広めてほしい	行政

八代市日奈久・二見校区

ア：◆山や森を活かして、多くの市民が憩える暮らしを目指そう	実り2
二見自然の森周辺近隣の山林を買収し緑地空間を拡大し、森林浴とふれあいゾーンを広げる。	協働
各施設をもっと整備し、道路、散策道など整備する。草刈りを定期的にする。	協働
ホタルの里などにいろんな所から見に来る人がいるから、もう少し看板を増やして場所がわかりやすくなるようにする。	行政
二見自然の森にアスレチックとかキャンプ場をつくる。サイクリングコースなど、県内外から来た人でも家族で楽しめる環境をつくる。	行政
現在工事中の二見自然の森が完成したら、もっと宣伝をして多くの人に知ってもらい実際にキャンプなどに参加してもらえるようにする。	行政
田の川城跡、櫛山、鳩山の公園整備の推進	行政
イ：◆地域の気候にあった特産物の開発や地域産業を発展させよう	**実り3**
竹細工の技術やちくわづくりの技術を活かして新製品の開発をする。	住民
なすびなどをはじめとする二見でとれた農産物を使った料理などを店で販売したり、それようの小さなレストランのようなものをつくる	協働
ちくわづくり、竹細工などの体験学習を活かした観光開発を進める。	協働
ウ：◆二見海岸・日奈久港を活かした観光事業の活性化を目指そう	**拠り2**
日奈久港先にヨットハーバー、日奈久鳩山に釣り場施設、そして二見海岸の貝の養殖場など建設振興を図る。	協働
イベントを増やす、各イベントを連携して行い、各団体が協力する	協働
二見洲口町海岸の貝掘りをもっと宣伝して、観光事業としてたくさんの人に広める	協働
エ＋オ＋カ：◆温泉、ゴルフ場、自然の森などの地域観光資源をつなげて、観光客誘致を進め、市内外の人との交流をはかろう。	**拠り2**
ゴルフ場を利用したイベントの開催。ゴルフ上で地域のアピールをする。	住民
今ある温泉センターを新しく作り直して、お年寄りの人から小さい子どもまで入れるような新しい銭湯をつくる。広いプールみたいな温泉、足踏み湯などを取り入れる。温泉からあがった後は、ゆっくり休める場所をつくる。	協働
各施設（ゴルフ場、自然の森、温泉）のジョイントを図り、HPを立ち上げて情報宣伝活動に励む	協働
JR日奈久駅、二見駅、日奈久温泉、各山頂を結んだウォーキングコースをつくり活用しよう	協働

二見のゴルフ場、日奈久の温泉、二見の森をあわせた一つの大きなテーマパークを作る	行政
うたせ湯、ゼット湯、泡ふき湯など総合的施設内容をもった公共温泉を設置しよう	行政
キ：◆インターネットの充実で情報交流を進めよう	拠り3
学校、公民館等でパソコン教室を開く、HPを開く	協働
出前パソコンアドバイザーを地区割りに配置。インターネットによる広報活動の充実をはかる	協働
その季節ごとに応じた新しい野菜や果物、それらを使ったおいしい料理などを月ごとにインターネットで紹介する	協働
ク：○地域の人々との交流や体験学習で、心豊かな子ども達を育てていこう	躍り1
福祉施設との交流や老人会と小中学生間の交流など、校区総合社会教育推進協議会が牽引役となって推進する	住民
小中学生のボランティア活動を定期的により多く行う	住民
世代間交流（老人会などと小中学生のふれあいウォーキングなど）の実施	△
市南部センターを拠点とした生涯学習の推進	△
ケ：○伝統工芸を活かし、次代への継承を進めよう	躍り2
地域の子ども達に、お年寄りから向かしの工芸品（竹細工）などのつくりかたや昔話を教えてもらうような教室をひらく	住民
伝統工芸に興味をもってもらうように地域内外の子ども達を対象とする体験学習会を設ける	住民
ちくわ、竹細工職人による伝統工芸の継承をすすめる	住民
日奈久の特産品を活かすためには、道の駅を是非つくって、その中に特産品の展示及び販売をする。	協働

コ：○地域の歴史資源、郷土芸能、言い伝えなどを守り、伝えていこう	躍り2
二見郷土史愛好会メンバーを中心にその充実と研修をはかりながら地域住民に歴史資源、郷土芸能などの認識を高める活動を推進する。	住民
お年寄りの方にゲストティーチャーとして小中学校に来てもらい、雨乞い踊り等の伝統芸能のルーツや踊り方を楽しく学べる時間をつくる	住民
日奈久にある古い建築物やその家に大切に保存してある品物を展示する所をつくる	協働
日奈久に古代の古墳のあることを日奈久の住民も知り、多くの人達が見に来られるように整備する	協働
田川内古墳や薩摩街道、古い建物の保存、整備を進める	協働
サ：◆人情厚い人材を活かし、他地域の人とも交流し、お互いを高めあおう	躍り3
学校のグラウンドなどを地域のスポーツ交流などの憩いの場として活用する	協働
シ：○身近な生活環境を整え安心して楽しみながら生活できるまち	誇り1
町内毎にゴミ分別、リサイクル活動を積極的に行い、ゴミを減らし、誰もが安心して生活を送れる環境を整える	住民
産業廃棄物埋立処分場の期限内完了と緑化対策を関ししながら、各家庭の廃水やゴミ処理などの施設整備の充実を図る	協働
子どもがのびのびと遊ぶことができる自然を活かした身近な公園の整備	△
ス：◆生活道路整備で安心した暮らしを目指そう	誇り1
高速道路のそばに一般道路を整備する	行政
市の文化財に指定されている眼鏡橋をたくさんの人の目につくように生活道路整備を考える	行政
セ：○高齢者の住みやすいまちづくりを進めよう	誇り2
日奈久の温泉を活かして高齢者の方の休養、健康維持を目指す。また車椅子や障害者の人のためのバリアフリーのある温泉施設をつくる	協働
足踏み場、パワーリハビリ施設を完備し、高齢者の健康づくり推進事業	行政

坂 本 町

イ：◆森から海までの自然を守り、球磨川の水がきれいになり安心して暮らせる地域づくり	実り1
山林（天然林）を保全し、おいしい水を供給する	△
エ：○支流の川がきれいになり、ホタルや魚が増え、子ども達が遊ぶ地域づくり	実り1
村をあげて「ホタルの棲息するきれいな川」を目標に、すべての村民が環境を考えて生活を送る。竹炭・木炭の活用。家庭内で生活排水浄化。	住民
みんなで協力して川をきれいにして、ホタル祭りをする。	住民
川がきれいになるように、じぃちゃんとばぁちゃんが月１回掃除したりする。	住民
緑地、水辺空間の充実	協働
球磨川漁協にもっと柔軟な対応をしてもらいたい。誰もが自然（球磨川）を楽しめるように取り組む	協働
鮎帰川の水質改善により、毎年同数生息し、きれいな水にしか棲まないヤマメ、アブラメ等が復活、子どもの水泳ぎの出来る川にする。そのためには生活排水、特に公害の出ない洗剤等の使用	協働
ア：○春夏秋冬、四季の変化に富む地域づくり	実り2
四季に合った行事を増やす	協働
ウ：○豊かな自然の中で健康で心豊かに暮らせる地域づくり	実り2
家庭や農業排水から流出される河川を浄化させるため、家庭排水は小型合併浄化槽の普及促進や上下水道の排水施設整備、農業排水にあっては、生息体に害を及ぼすような有害な肥料、農薬を施さないよう適切な指導体制を行うと共に、農作物の残骸または施設廃棄物を河川にみだりに投棄させない。	協働
豊かな自然環境の保全・保護につとめ、住み良い環境を守っていく	協働
水源かん養の森から海までの水環境の保全、改善をし、住民すべてが自然環境の大切さを理解し、保護に努める。	協働
オ：◆坂本の自然を活かして八代地域の人が交流できる地域づくり	実り2
里山や田園、河川環境における交流拠点の整備（河川公園やアスレチック等）	行政
各地域（各校区毎）に四季を楽しめる樹木・花を植え、八代地域の人（地元の人はもちろん）が１年を通して、楽しめる四季の色あざやかな村づくり（例久多良木ー桜、深水ーもみじ、田上ーつつじ、西部ーコスモス等）。	行政

キ：◆多様な自然の豊かさを活かして、農林漁業の活性化を図れる地域づくり	実り3
地産地消の推進と農林漁業を担う人材の育成	協働
カラスの退治	協働
将来の農業を担う人材の育成、確保をし、山間地の自然資源が地域住民の高齢化に伴い、衰退してきているので林業の生産基盤の強化、農業の生産性の高い経営安定ができる様に	行政
役場の人がおりなどを置いて、イノシシを退治してほしい	行政
山間地の自然資源が、地域住民の高齢化に伴い、衰退してきているので林業の生産基盤の強化・農業の生産性の高い経営安定させるために、グループまたは共同経営型の組織をつくり、委託等で生産向上のできる暮らしにしたい	△
本圏域は、山・川・海・平野と他圏域に見れない多様な自然環境を持っているので、各地区ごとに特徴を活かして自然と共生できる産地特有の農林産物や水産資源の加工販売に努め安心と豊かさのある暮らしにしたい	△
水資源を活かして、観光の目玉になるような大水車をつくり（農産物の処理施設に活用）	△
カ：○坂本の自然とおいしい水での特産品のブランド化	実り3
全国に誇れるやつしろ米のブランド化。今までい草後の米で圏域全体のイメージが悪かったので合併を期に他の特産品に負けない米づくりを。	住民
安心・安全な農業経営をめざすために、農産物のブランド化。物をつくる、食べさせることのできる農家レストランを作り、消費者と一体となった生産性の高い自然食材を供給する。	協働
おいしい水を活かして、米、水のブランド化（商品化）	行政
ク：○自然・歴史資源を活用した観光スポットづくり、交流拠点づくり	拠り2
廃校跡地の部屋を利用し、各地区の歴史や文化を守り、受け継ぐ場所に利用する	住民
多様で豊かな観光資源の活用（観光施設を利用して交流の場を設ける）	協働

地域の自然や神社仏閣など故事来歴を解明し、また伝説などを調べ、これをまとめ案内する。	協働
世話をする人を指名（育成）し、保存に力を入れる	協働
自然を活かした家などを山につくり、そこで動物などを観察する場所をつくる。	協働
観光スポットをつくる。遊園地をつくる。	行政
ディズニーシーなど大きなテーマパークを絶対つくってほしい	行政
八代地域の自慢発表大会やバスツアー等で紹介し、又見聞きした史跡ー文化遺産等を冊子にして各世帯に配布（観光、販売、交流に活用）	△
（健康ウォーク）散策ルートの開設。山峡の自然環境を有効利用する（豊かな水と木の緑）	△
ケ：○地域に残された伝統芸能を守り、活かしていこう	躍り2
大人の踊り手が少なくなっている。これを活かすには週休五日制を活用し、子どもたちに継承をうながす。	住民
各地区毎に世代間交流の場を設け、各種伝統芸能、古くから伝わる言い伝えを引き継ぐ	住民
各地域行事を子どもたちと一緒に楽しみ、伝えていく。	住民
後生に継承できる伝統芸能、文化財の保存並びに生活に使われてきた用具の保存	住民
伝統ある郷土芸能を維持・保守	住民
坂本村にある棒踊りなどを小学生に伝えて、楽しく、明るい村にしていく。村の祭りなどで伝統芸能を発表していく。	住民
地域に残された伝統芸能・文化の保存継承と地域を支えてくれる人材の育成	△
コ：○子ども、若者、高齢者までが楽しく交流し、支え合うまちづくり	躍り3
地域ごとにスポーツ大会などを開き、地域の交流を深めていく	住民
生涯学習・生涯スポーツによる生きがいのある暮らしの実現（生きがいとなる行事の活用）	協働
地域住民の中にリーダーをつくり各部別で交流。	協働
廃校になった小学校や八竜小学校、坂本中学校などで「村民交流会」を開く。交流の場を多くする。	行政

サ：○人材・文化・交流により、地域社会を支える人材づくり	躍り3
坂本村の文化財を子どもたちに教えていって、これから合併しても坂本村の文化を守っていくように今の子どもたちにしっかり教育する。	行政
市民交流を促進し、スポーツ大会、産業（農業）祭り、講演会を開く	△
シ：○老人、子どもでも安心して歩きやすい里道づくり	誇り1
村内施設のバリアフリー化	△
バリアフリー進行がなくても年寄りが歩きやすい里道づくり	△
ス：○公園や温泉で、子どもから大人までふれあい、心豊かに安心して暮らせる地域づくり	誇り1
各地域（校区）に2000㎡程度（休耕田等を利用）の公園をつくり、地域の高齢者との交流の場を作りたい。（子ども達の下校時等の遊び場として）	行政
学校跡地の運動場などを活かして公園などに利用する	行政
工場跡地を利用し、総合公園をつくり、子どもから大人まで楽しく遊べる場、交流の場をつくる	行政
熊本県高齢化NO.1なので安心して暮らせる施設をつくってもらいたい	行政
セ：◆道路基盤や土地利用の推進により、若者が定住するまちづくり	誇り1
他市町村を眺めると道路が整備されたところは人が集まり、家を建て込んでくる。人が集めるようになれば新しい発想も生まれる。行政と住民が協力して知恵を出し合う。特に県道253線は。	協働
土を入れたりして、がたがた道を減らす。	協働
ソ：○地域のつながり、福祉サービス等を活かした高齢者が安心できるまちづくり	誇り2
地域住民が五助の精神で高齢者を見守るネットワークづくり	住民
高齢者の人と子どもが合流できるようなイベントをつくる	住民
少子・高齢化が進んでいく中で、老若がともに楽しく支え合い共生できる拠点づくりや安心して暮らせる福祉、保健、医療サービスの整備充実。特に、若者と暮らしている世帯が少なく高齢者にとっては、買い物や医療機関へいく交通手段も少なく不便を余儀なくされているので、その手段として福祉バス等の運行を。	行政
保健、福祉、医療サービスの充実（安心して生活できるよう各種援助サービスの整備）	行政

医療費無料のサービスなど今あるサービスの継続	行政
タ：◆合併しても安心して暮らせる地域づくり	誇り2
自分たちの命は自分たちで守る。となり近所、地区をあげて、何かあったら皆で助け合う。「自主防災組織」の立ち上げ。	住民
虐待などの防止	住民
チ：住民主体のまちづくり進めよう	誇り3
ボランティア活動の支援体制を整え、地域の環境美化づくりや住民の安心確認並びに相互の連携と融和を図り暮らしてみたいまちづくりを目指す。	住民

千 丁 町

イ：○自然環境を大切にして、安心でやすらぎのあるまちを目指そう	実り2
自然を活かすには、川などをきれいにするためにボランティア運動をする。（ゴミ拾い空き缶拾いなど）	住民
月に１回ぐらい清掃（ごみ拾い）する。（町全体で）	住民
各家庭で環境にやさしい暮らし方を進めて、豊かな自然を大切にする	住民
ホタルが棲めるような川づくり	住民
自然環境保護という観点から、ゴミ拾い大会を開催し、地区、団体個人に商品を贈る。ゴミを出さない地区。家庭についても商品を贈る。	協働
ア：○特産品（い草など）を活かした豊かなまちづくりを進めよう	実り3
イ草製品の新開発を行い、豊かな暮らしを実現する。	住民
特産品などの展示会（個展、品評会）をひらく	協働
イ草を使った製品をもっと開発して、イ草よいところを多くの人に伝える。	協働
ウ：○安全・安心な農産物を活かして、地産地消できるまちを目指そう	実り3
先進地水俣をモデルにやってみる	協働
有機農業を推進し、安全で安心な食生活を目指そう	協働
エ：◆各地域の資源を活かした観光ルートづくりを目指す	拠り2
案内するボランティアガイドを各地域で育成する	協働
多くの人に知ってもらうために、いろんなところにポスターをはる。（イ草などの特産品のポスター）	協働
各地域を結ぶ定期バスを走らせる（誰でも気軽に乗れる）。	行政
八代全域で観光ルートをつくり、人を集める	△

オ：○歴史・文化・伝統芸能を学び継承しつつ、新しい文化も創造していこう	躍り2
各地区において、伝統芸能を整理し、次代を担う後継者をつくる体制づくりをする。	協働
千丁町の歴史等の資料館を建てる。展示の内容は住民の意見を取り入れる。	協働
「この町に生まれて」の歌を皆に広める地域のすばらしさを再確認する。	協働
サ：○人を育て人を活かすまち	躍り3
ボーリングにより温水プールをつくる	協働
図書館を充実する。人を活かす図書館、良い図書館をつくる	協働
パソコン（インターネット無料開放）を大規模に設置し、情報化社会に対応できる人材を幼少から育てる。（設置場所は中央公民館、地区公民館等）	行政
生涯学習を推進し、豊かな人づくりを目指す	行政
カ：◆各地域の人が互いに交流しながら地域づくりを進めよう	躍り3
各地域で活躍している人を出張講師として学校の子ども達との交流を図る	協働
各地区でグループの交流を支援する体制をつくる	行政
他からの利用者を呼びよせる事ができる施設を考える。現在ある施設を大いに活かすことも大切であるが、中途半端な施設では人は呼び寄せられないので	行政
キ：○身近な地域資源（自然・川・公園）を活かして、健康で豊かな地域づくりを目指そう	誇り1
地域の自然資源等を活かす事を考える。生活にゆとりをもたらす。	住民
川をきれいにする取り組み。まずは簡単なことから始めていく、住民ができる事	住民
自然を守り、自然を楽しみ健康づくりを目指す	住民
川沿いに木を植えて日影をつくる。川を降りて行きやすいように、ところどころ自然工法で工事する。	協働
自然の体験教室などを開いたりして自然とふれあう機会を増やす	協働

八代不知火海の整備を	行政
八代・不知火海の整備を	行政
夜狩川、大鞘川、八千把川で魚つりを楽しむ	△
ク：◆道路網の整備によって生活圏の拡大・発展を目指そう	誇り1
主要幹線道にはすべて歩道を設置する。所々に「小道の駅」を設置する（地区で）	協働
国道３号線より県道及び農面道路までの東西道路の拡大、新設三カ所程度（千丁町１、鏡町１、竜北町１）。県道の拡張、拡大による南北道路の整備	行政
新幹線を活かして生活圏を広めることが出来る	行政
ケ：◆男女共同参画社会づくりを目指そう	誇り2
みんなで活き活き暮らせるように家庭から、ご近所から地域へと啓発しよう	住民
セミナーやフォーラムへの参加を広く、呼びかける。小中学校でもジェンダーフリーの視点を持つことの大切さを伝えていく	協働
男性問題を考えるセミナー等の開催	協働
ネットワーク活動を通じて交流を行い、まちづくりを進める	協働
シ：○ユニバーサルデザインのまちづくり	誇り2
町の中の危険な場所をチェックし、改善していく	協働
町の中を巡回するバスを走らせる	行政
公共の場をバリアフリーにしていく	行政
コ：○住民同士のつながりを大切にしていこう	誇り3
美湯菜館の喫茶コーナーを充実させ、地域住民の交流の場とする	住民

鏡 町

ア：○豊かな水資源・水辺環境を大切にしていこう	実り1
排水溝や河川を清掃して、水辺環境をきれいにする。	住民
氷川流域の整備・清掃によりもっと人が集まるような場所になるよう努める	協働
1日1汗を活かして、快適な環境保全に努める	協働
球磨川用水や氷川用水を取り込んだ親水公園をつくり、ホタルを育てたりしながら自然環境の大切さを伝えていく。	協働
家庭での生活排水の対策を進める	協働
水資源を大切にし、水質の保全、汚濁防止に努める	協働
河川流域で連携して水資源浄化を進める	協働
豊かな農業用水を活かして、水を大事にし、更にその保全につとめる	△
イ：○自然環境を保全し、自然の恵みを楽しみ、満喫できる暮らしを目指そう	**実り2**
八代地域の特産物と名産を知らしめるために広告宣伝活動と独立した町内で名産をつくりだすことに努める。	住民
旬の食べ物の料理方法の紹介	住民
観光波瀬漁や季節の農産物、水産物を使った料理を飲食店組合等で鏡町の料理として提供してもらう。	住民
鏡町が都会になる（現代的になる）のはいいと思うけど、鏡町のイメージ（のどかな）がくずれないようにしてほしい。	協働
環境保全型農業の振興	協働
グリーンホリディ（農家民泊）	協働
地産地消	協働

波瀬漁で新鮮な海の幸を堪能	△
大江湖、ピンヤ、海岸で潮干狩りや水遊びなどで楽しむ	△
オ：○後継者育成、施設の活用等で生産性の高い農業経営を目指そう	実り3
若手後継者のために、基本からの農業経営の勉強会をつくる。	住民
定期的に農業大学の講師や他県の農業経営者などを呼び、農業後継者対象の勉強会を催す。	協働
農産物で鏡ブランドをつくり、まずは地産地消に努める。地域で根付いている農業に町民が関心を持つことが大事。	協働
生産者・生産者団体・行政が一丸となって、生産・流通・販売等の情報を交換し、それをより良い経営に活かせるようにする。	協働
特産であるい草、トマト、メロン、海苔、アサリ、稲作のブランド化をはかり、生産性をあげる	△
農協指導部、県農事試験場を活かして、品質の良い、生産性の高い農業経営につとめる	△
ウ：○地域の特産品（い草など）を活かした高品質の産物づくりを頑張る！	実り3
い草商品について消費者との嗜好を直接聞けるようにする	住民
特産品の良さをもっと消費者に理解してもらうためのPRを進める	協働
特産物の販売強化	協働
各地域の特産品を活かし、広域の資源を立ち上げる	協働
他地域にない新しい農産物を導入し、それを特産品にする	協働
八代い草を使って、各家庭に地域のい草を使ったものを必ず１つ以上は購入してもらい、い草の生産性を高める。	協働
八代い草の新商品開発（加工食品を含む）	行政
減反による荒れ地・空き地など、農地の有効利用し、経営の拡大を図り生産性を高める	△
エ：◆合併しても他地域とも連携して鏡町の個性を活かす	実り3
鏡町の特産品であるい草、トマト、メロン、海苔、アサリ、稲作などのブランド化を図り、生産性を高める。	住民
カ：○有佐駅や商店街を中心とした、便利で賑わいのあるまちづくり	拠り1
特色ある店舗（スーパーマーケット等）を誘致して活気を呼び戻す	住民

有佐駅から商店街を巡回する低床バスを運行させ、便利で賑わいのある街をつくろう	協働
有佐駅をパークアンドライドで整備し、周辺一帯を宅地化し、人口増と賑わいのある街にしよう	協働
空き店舗利用やイベントを増やし、特徴ある商店街づくり。	協働
有佐駅周辺を整備し、駅を利用した賑わいのある街づくりをしよう	協働
公共交通の拠点として、多くの人に利用しやすい施設をとり入れて賑わいのある地区にする	協働
新市になると３つの駅ができるので、より賑わうような情報交換ができれば…。	協働
人が集まり、寄ってみたい思う駅、駅周辺の整備とユニークなデザイン	行政
キ：◆商工業の振興を図ろう	拠り1
商店街をメインにクリスマスなどは通りをイルミネーションで飾る。その通りを印象づける。	住民
県道八代不知火線沿いに大工業団地を造成し、企業誘致で若者が定住する活気のあるまちにしよう	協働
ニコニコドー跡地を利用し、ニコニコドーより大きなショッピングッセンターをつくる	協働
工業、商業振興のための新しい企業、工場の誘致。	行政
（健康ウォーク）散策ルートの開設。山峡の自然環境を有効利用する（豊かな水と木の緑）	△
ク：○歴史や田園風景を活かした観光をたちあげよう	拠り2
県指定、国指定文化財、史跡（登録文化財を含む）に該当する有形、無形の文化財も鏡町には存在するので、行政と町民が協力して取り組み、観光施設にする	協働
「かがみの歴史の３ぽ道」の歩道建設 １．「干拓の歴史」コース ２．「郷土にゆかりある人」コース ３．「昔の暮らし」コース	行政
おざや樋門を活かして国指定文化財の指定を受け広域観光施設として整備	△
ケ：◆八代地域の観光資源を活かそう	拠り2
八代地域で使える地場硬貨をつくり、観光・商業ともに利用でき、一般通貨とも交換できて、地域以外でも使えるようにして、八代地域を盛り上げよう。	住民
お年寄りを中心に来てもらえるような観光施設をつくること。例えばお年寄りにとって良き思い出にあてはまるようなものや娯楽施設など。	行政

コ：◆広域道路ネットワークを整備し、地域同士をつなごう	拠り3
道路には歩道をつくり、街路樹を植え、まず美しい町のイメージ作りをする。	行政
ス：◆次世代の人材を育てていこう	躍り1
オアシス運動（あいさつ運動）やボランティア活動を活かして、心の通うコミュニティづくり	住民
明るく素直な子ども達を育てるためにあいさつ運動を進める。	協働
新市北部の教育の地域として、教育環境を整え若い有能な人材を育てる	協働
野外活動・キャンプ場を実施して、心のかよえるコミュニティづくりをしよう	協働
人材育成に海外派遣、老若男女、リーダーを養成	協働
現在計画中の鏡ヶ池公園に青少年自然の家を建設。	行政
小・中・高と異年令の子ども達の交流・教育の場を設ける	行政
現在計画中の鏡ヶ池公園に青少年自然の家を建設して、土日や長期休暇中に子どもたちが自由にのびのびと遊べる場をつくり青少年健全育成	△
サ：○文化施設を活かして、学んでいこう	躍り2
新川義塾で行われていた四書五経の講読会を水竹居等を利用して、老若男女（青年を含め）参加しながら一緒に学んでいく	協働
新しいことを学ぶ施設の充実	協働
小・中学校の総合学習の中に活かし、取り組みに入れていく	協働
図書館の机の数を増やす	行政
新市の「生涯学習センター」を鏡町に設置	行政
「大学設置」社会変革に対応できる知識、人材育成はもちろん、社会とそこで学ぶ学生のニーズを踏まえた教育。大学キャンパス内に住宅地があり、高齢者も共に学ぶ。	行政

鏡町文化センター、赤星公園、町民運動公園、改善センター、学校の空き教室等を最大限に活用して生涯学習を行う	行政
公共図書館のネットワークを活かして、ビデオやCDを皆で共有	△
セ：○郷土の歴史、文化を伝えていこう	躍り2
おざや樋門や地域に点在する神社、仏閣、史跡、古墳などを保存し、保全に努める	協働
農業の町として、干拓の町として、農機具や生活用品や干拓の歴史資料を集めた歴史資料館をつくる	協働
干拓資料館の立ち上げ、干拓の町にふさわしい「鏡町の干拓の歩み」等の著作を通して先人の苦労や干拓の精神を学び、郷土の歴史、文化を継承していく	協働
お年寄りから昔からの郷土料理を学べるような機会を作る	協働
おざや樋門を国指定の文化財に指定し、周辺整備を行い、干拓の日を決め、盛大に干拓祭を行う	協働
町内の歴史的な建物・名所（鏡ヶ池、加藤神社等）を散歩する催しを年２回開催し、郷土の良さを発見する。	行政
全国的にも珍しい鮒取り祭りを町の無形文化財に指定し、次の県の無形文化財に指定してもらう。そのことで、より多くの人が見物に訪れ町の活性化に繋がる	△
シ：○祭りやスポーツを通じて地域の人々が交流していこう	躍り2
鏡ヶ池の鮒取りをもっとアピールし、町民だけに限らず、他の市町村などからも入水する人を受け入れる	協働
勤労体育などは勝手に使用できる体育館をつくってほしい。	協働
町民グラウンドと文政小の間に総合体育館を建設し、一大スポーツゾーンを整備し、町民総スポーツで楽しもう。	協働
ニコニコ堂鏡店跡を利用し、１Ｆ屋内テニス、ゲートボール場、２Ｆ温水プール、３Ｆアスレッチックジムと総合スポーツの館とし、皆健康になろう。	協働
ソ：◆スポーツを盛んに、健康的で元気なくらしを目指そう	躍り2
生涯スポーツにもってこいの卓球を広めて、八代市郡の卓球のレベルを上げる	住民
屋内プール、競技場などを備えた大規模施設の建設	行政
水泳を盛んにするために指導者及び50mプールをつくってほしい	行政
住民が自由に出入りできる公園やジムをつくる	行政

タ：○町並みや桜並木、自然などの風景を楽しみ、交流していこう	誇り1
ボランティア活動などで花を植えたり、草むしりなどの活動を積極的に行う	住民
鏡町のあらゆる所、河川、公園、公共施設、神社、道路沿い、商店街などを１年中花で飾り、花づくりを通して心豊かで明るいまちをつくろう	協働
どこか不使用の土地を桜の花見会場（行政）にして、そこの管理をほとんど住民がきちんとする。	協働
自転車や歩行者のための道路づくり	行政
チ：○水辺や公園環境を充実し、安らぎのあるまち	誇り1
鏡ヶ池公園を拡張整備し、皆が安心で楽しく過ごせる憩いの場としよう	協働
四季折々の花が咲き、緑も多く、水遊びもできる公園づくり（木陰がたくさんある公園）	行政
地域の公園を整備し、子どもが安心して遊ばせられるような（水遊び、芝生の整備、休憩できるような屋根付きベンチ）を配慮する	行政
ツ：○歩いて買い物ができる便利なまち	誇り1
町内の地区公民館や主要施設と商店街を巡回する低床バスを巡回させ、高齢者の人にも安心して買い物に行けるまちづくりをしよう	協働
ショッピングモールを作り、その周辺に住宅、公園、駐車場を整える	協働
テ：◆誰でも安心できる生活環境が整ったまち	誇り2
もやいの心を活かし、高齢者や子どもにやさしい地域連帯でできる環境づくり	住民
鏡町の福祉センターを改築し、温泉付き総合福祉センターとし、老若男女で過ごせるまちにしよう	協働
生ゴミは分別して集める	協働
福祉情報の確立	協働
小地域のネットワークの展開	協働
歩いて買い物ができる回遊路商店街。車が一切通行できない安心して通れる道路。歩行者の道をつくる。	行政
福祉教育の推進	行政
街路樹を植栽し、自然を感じながら安心して歩いて買い物ができる	行政

２４時間体制の救急病院の誘致	行政
低床式コミュニティバスの運行	行政
広域交通ネットの再構築会議を開き、ユニバーサルデザインの視点から移動が不自由なくできる	△
ユニバーサルデザインやバリアフリーを活かして、障害者でも安心して生活できる	△
ト：○地域の連携で安心した子育てを	誇り2
オアシス運動	住民
地域ごとに順番を決めて、定期的に地域パトロールをし、子ども達の健全育成、また安心な生活につながるまちづくりを図る	住民
PTA、学校、行政が一体となり、地域の宝、子ども達を伸び伸びと育てよう	協働
ナ：◆情報ネットワークを整備し、住民参加をすすめよう	誇り3
より美しい情報、より美しい技術などをより早く住民に届けられるようにする	協働
町がインターネットやケーブルテレビ等の配線の料金を半分ないし、三分の一を補助し、町全体を情報ネットワークでつなぐ	行政
ネットワークを駆使して八代郡を全国に知ってもらうために1件に1台のパソコンを配給してほしい	行政

東 陽 町

ア+ス：○豊かな自然を守り活かし、自然を楽しむことができるまちづくり	実り2
川の浄化を進めて、自然保護をする。	住民
山林の伐採をやめ、水源の保全につとめる	協働
自然をできるだけ守りながら最小限の開発にとどめる	協働
豊かな自然を守るため、ゴミの分別をする、不法投棄をしない。	協働
自然の川を公園みたいにして蛍を鑑賞する。	協働
清流を活かしたムラづくり。自然（天然）の形態を残した河川改修。人が安心して川で遊べる河川改修。川の浄化、各家庭の下水工事の早期完了。	協働
鰻や鮎が東陽の川に上ってこれるように魚の道をつくる	行政
河俣川河畔にできる河川公園を活かして大人から子どもまで楽しめる施設をつくる。たとえば区域を定めて鮎のもぐり漁など（ひっかけ）を漁業組合と話し合い実現させる	行政
河川の改修工事により魚も以前より少なくなったので、自然を残した開発をしてもらいたい。蛍も現在氷川に観られる様になったのでこれを維持していくためにも乱開発やめてもらいたい。	行政
大型のソーラーシステムや風力発電の整備を行い、自然と共生し自然エネルギーを有効に活用する。	行政
木材の円滑に運び出せるよう林道の整備を進める	△
イ：○特産品（生姜など）を活かして安定した農業経営を目指そう	**実り3**
新しい生姜料理を考える	住民
農産物の安全性をアピールするために生産履歴を公開する。	住民
体験農業	住民
生姜を全国に出荷する。	協働
野菜の宅配サービスの実施	協働
農家レストランを募り、東陽村産のものだけでできた料理を提供（安く）	協働
農家になりたい人を他町村や他県、都会の人から募集する、農地を貸し出す。	行政

ウ：○農地を守り、農業を誇りに思えるまちづくり	実り3
農業後継者の育成とともに、荒れている田畑を農業体験などに利用する。	住民
放置された農地は観光農園にしたり、農業ヘルパー制度を立ち上げてできるだけ農地を守る	協働
大型区画整理を行い、田畑を共同で使用し、生産性と利便性の向上を図る	協働
生姜農家の後継者を育成して、個人よりも村全体で生姜の品質向上をはかる。	協働
放置された田畑を農業委員会が世話をする	行政
エ：○農産物の販売市場の拡大により、農業活性化と安定経営を目指そう	実り3
生姜農家の後継者探し。市（村）から補助。	協働
行政とJAが協働しながら進めていく	行政
オ：◆農業体験を行い、農業や特産品をアピールしていこう	実り3
年に一回、農業体験を実施する。	住民
ミカン狩りのできる果樹園をつくる（でこぽんとか）	協働
空き地を開耕し、そこで農業体験などの活動の施設、場所をつくる	協働
八代地域それぞれの地域で農業体験ができるようにし、農業をＰＲしていく	△
カ：◆施設や歴史を活かして広域交流のできるまちづくりをすすめよう	拠り2
石橋で年に一回石橋を観光する「石橋ツアー」を開催する。	協働
施設をいかした広域交流のできるまちづくり、温泉・交流センターを最大に活かし、特産品の生姜を食材として提供、温泉水を飲料として東陽の特色を売り出す	協働
マッサージを利用	協働
滞在体験型の建物を利用してその個性を活かして、行ってみたいと思える場所にする。	協働
温泉センターの宣伝広告と何処にも負けないサービス	協働

ク：◆各地域のイベントを活かして文化交流を推進しよう	拠り2
お互いの地域行事に積極的に参加する	協働
キ：◆交通機関を活かして、地域間交流の拡大を図ろう	拠り3
温泉センターの宣伝、広告。宿泊施設の確保、紹介。バス増便	行政
観光客のために駅や公共施設などに観光スポットのビラを置く	行政
交通機関を活かして、様々な地域との交流を進める	△
ケ：○地域で子どもたちを教育していくまちづくり	躍り1
他校の生徒との交流、スポーツ以外でも交流する	協働
学校内を開放して、いろいろな方が見学できるようにする	協働
パソコン教室を開く	行政
将来のことを考えて資格などをとるための専門の教室を開く	行政
空き教室を利用し、地域住民（高齢者）と子どもとの交流事業を推進	△
コ：◆地域の文化を尊重しあおう	躍り2
地域文化の掘り起こし、各集落に伝承されている躍り、民話、謡などの掘り起こしと保存	住民
炭焼き（釜作り）など、各種教室の実施（細かくわけて少人数教室で）	行政
サ：○スポーツセンターや公園を活かしてスポーツの意識向上を目指そう	躍り2
定期的村民主体のスポーツイベントなどを企画する	協働
県体に出た人に指導してもらう	行政
シ：◆生涯学習やスポーツを通じて、新市全住民で交流を図っていこう	躍り2
サークル活動の広報誌を作成するなどして、広くみなさんに知って貰うことで参加者も増えてくるのではないか。	協働

各地域の同好の人同士の交流をすすめる	△
セ：○施設や食べ物などを活かして、この町で健康に暮らそう	誇り1
温泉センターの中にレストラン（生姜をつかった料理）や、カラオケなどをつける（安い値段で）	行政
温泉センターなどの集いの場をつくり、そこで各地域のおすすめの健康産物をつくる	行政
チ：◆市全体で生活環境の向上をめざし、安心した暮らしを目指そう	誇り1
月に一回ゴミ拾い、廃品回収を行う	住民
ゴミの処理、分別を行い、生ゴミなどは再処理施設を整備し、肥料などとして使用できる物として一歩先のリサイクルを考える	協働
環境保護をするためにゴミを分別して再利用する。	協働
環境の基準を定め（罰則など含む）、環境保護対策を進める（特に、土壌、水資源）	△
ツ：○CATVで豊かな暮らしとコミュニケーションのあるまちにしよう	誇り1
東陽のかわいいマスコットキャラクターをつくって浸透させる。	協働
CATVの活用。CATVの完成により双方向通信を充実させ、住民の行政に対する関心を高める。	行政
CATVの関心を高める。そのために何が必要であるかを検討する。	行政
ケーブルテレビなどで最新の情報をとる	行政
ソ：○助け合いがあり、お年寄りが安心して暮らせるまちづくりを目指そう	誇り2
地域（近隣）のネットワークを深め拡げていき、常に連携のとれる体制をつくる	住民
老齢者が多くなったので隣近所の人たちの一声運動を実施する	協働
独り暮らしの人たちに年賀状を送ったりする。	協働
タ：○広域の医療サービスで安心して子どもが産めるまちにしよう	誇り2
乳幼児のお預け時間を幅広く。（早朝や夜は資格のある人をパートでやとったり）	協働

泉 町（下岳・柿迫・栗木）

ア：○豊かな清流を活かして、川魚が住める川づくり	実り1
合成洗剤の使用をひかえ、天然洗剤、石鹸などを使用するようにすれば、家庭排水の浄化に役立ち、川、海の水質を良くできる。天然洗剤、石鹸使用運動の推進。	住民
河川流域で連携して、各家庭での水質浄化を進める。	住民
家庭用排水（石鹸、米のとぎ汁など）を注意する	住民
川までの登り下りの道路の管理をする。草取りなど	協働
護岸工事のブロック三面張りをせず、親水護岸をつくる。草の生えるたまり場をつくる	行政
ホタルが乱舞するような河川環境づくり	△
ウ：◆豊かな自然環境を活かした体験学習、グリーンツーリズムを進めよう	**実り2**
各民家に宿泊して、山村生活を学んでもらう	住民
山村の暮らしの体験を通して都市の人との交流をはかる	協働
氷川ダム湖でのカヌー教室やボートで遊べるようにする	行政
自然の中での遊び方（竹細工など）を、都会の子ども達に教え、交流する	△
イ：○山の自然を活かして、健康でリフレッシュし、楽しめる暮らしを目指そう	**実り2**
登山道の整備、登山のインストラクター育成	協働
今ある自然を活かして、特産品を育てる。	協働
氷川ダム周辺の散策コース、氷川ダム公園の整備	行政
エ：○安全でおいしい食べ物が楽しめる暮らし	**実り3**
泉の特産物を利用した料理の臨時的な指導教室の開催。	住民
泉村の特産物を活かした加工品（他の地域にない）などをつくる。地域の人達、特にお年寄りなどに意見をきき、健康的なブームにのった品物を。	協働

オ：○自然（水・気候）を活かした農林業、お茶づくりを頑張る	実り3
お茶の生産量を上げる。（毎年お茶は摘んでも写入りをしてくれる工場が少なくなって困っている。一般の人達が増えたので、お茶はできているのに摘まない家もある）	協働
泉茶のブランド化、特産品の掘り出し	協働
新しい特産品の開発	協働
木材に付加価値を付けるための研究を重ねる。林業の活性化	協働
今ある製茶工場に助成金を出す。（機械の交換時など）。	行政
カ：◆泉茶で泉村をもっともっとアピールしていこう	実り3
お茶摘み、農業体験で泉茶をPRする	協働
高冷地を活かして農業で生活できるように頑張る	行政
イベントの時の景品に泉茶もしくは泉茶ペットボトルを使用する	行政
合併したら、各地の自動販売機に泉茶を入れてもらう。	△
泉の特産品（お茶）と他市町村の特産品とが、共同しながら商品開発やPRなどを行う。	△
キ：○自然を活かした観光で働く場をつくっていこう	拠り2
氷川ダムとふれあいセンターでイベントを開く（ダム周辺の整備が必要だが…）	協働
シルバーボランティアなどによる豊かな自然を活かした働く場づくり	△
ク：◆新幹線、ふれあいセンターを通じて泉村をＰＲしていこう	拠り3
現在の朝市は毎日あるが、月一回くらい大々的に大きな朝市を実施しては？また村民の多くが参加できる様にガレージセールやリサイクルセンター等をひらき、村内外から人を集める。	協働
ふれあいセンターで体験型イベントの実施（そば道場など）	協働
原生林や自然と落人伝説を合わせてPRしていく	協働

新幹線が開通するのを活かして泉村をPR（平家の落人伝説と泉茶）	協働
新幹線の到着時間に合わせて泉村への無料（もしくは低料金）バスを運行させ、泉村の広さや自然を知ってもらう。	行政
ケ：◆情報網の整備による生活の質の向上を進めよう	拠り3
ケーブルTVや光ファイバーを全家庭まで整備する	行政
携帯電話の受信が全地域でできるように	行政
ITなどの情報網の整備を活かして生活の質の向上を	行政
インターネットを活かした地域間交流を進める	△
パソコン教室の開催（泉中や公民館など）	△
コ：◆地域文化、伝統芸能を子ども達に伝え、外との交流を進めていこう	躍り1
地区の伝統芸能や文化の学習を授業に取り入れ、通知票に反映されるぐらい重要項目とする	行政
他の地域や外国との文化交流	△
サ：◆泉村の産業や祭りを活かして、他地域との交流を進めよう	躍り2
茶樹のオーナー制を考える。畝一本を管理費を会費として出資してもらい、茶時期に自分で摘んで手釜で自分で製茶する。	協働
お茶産業を活かして町の人との交流事業をして泉茶のPRに力を入れる	協働
地域の祭り、盆踊り、天神祭りなどを活かして近隣部落の交流を図る	△
矢山岳のお月見（観月祭）を活かして、多くの人達と交流する	△
シ：◆誰もが一緒に楽しめるまちづくりイベント	躍り3
矢山岳月見会、ふれあいセンター映画上映、ダムを使った花火大会	協働
他の地域からも参加してもらい新春健康マラソン、ダウンヒルを活かした駅伝大会開催	△

ス：○地域内のおつき合い・交流を大切にしていこう	躍り3
隣近所の密着性（たぶん他市町にはない）、何よりあいさつを	住民
ひとり暮らしの老人宅に定期的に訪問	住民
セ：◆公園を活かして、スポーツや景色を楽しみ、交流していこう	誇り1
運動公園や泉村それぞれの小中体育館を利用して村民レベルの大会を増やしていく。新市レベルの大会を検討	協働
とにかく大きい体育館と（村民体育祭が雨の時など）大きいグラウンドが欲しい	行政
氷川ダム公園と周辺の景観整備（植樹など）を進める	△
ソ：◆道路整備で利便性の向上を図ろう	誇り1
短時間で八代管内が行き来できるように、役場より上流の道路の拡張	行政
地域間を連結する幹線道路の改良工事	行政
一車線道路の拡張、ガードレールの無い場所への設置	行政
道路の整備を活かして短時間で八代管内が行き来できるように	行政
タ：○きれいな自然を守ろう	誇り1
ゴミを拾うのも大事だが、ゴミを出さない事！	住民
観光客によるゴミ放棄対策	△
チ：◆リサイクルで環境保全を進めよう	誇り1
家庭内でリサイクルを推進する。地球環境の為、当然の行為	住民
他の市町村と協力して、アルミ缶回収を進める	△

ツ：◆お年寄りが安心して暮らせるまちづくり	誇り2
自然の中で子育てができる環境を活かして若い人が移り住んできたり子どもが戻って暮らせるような環境整備	協働
老人世帯で車がない人がいるので周回バスを出す	行政
静かな自然の中でのんびり暮らせるような老人ホームやケアハウスをつくる	行政
各施設を見直し、誰でも気軽に使える施設づくり。ユニバーサルデザインを広めていく	行政
医療や福祉の充実で、健康で生き甲斐が持てる暮らしの環境整備	行政
振興センターやふれあいセンターなどで高齢者の話を聞く会を開く	△
子ども達による高齢者宅への訪問	△
テ：◆シルバー人材を活かして地域の活性化を進めよう	**誇り2**
退職した方などの高齢者を登録し、派遣するシルバー人材センターの設置	協働
シルバー人材による農繁期などのサポート制度づくり（例：お茶摘み、草取り、台風時の大工の手間など）	△

泉 村（五家荘）

ア：○上流域として水を大切にし、次世代に清流を残していこう	実り1
合併浄化槽の充実を図る	協働
水源涵養保安林へ指定して、森林の整備をする。	協働
環境問題の観点からゴミ問題や排水設備（合併浄化槽）の更なる充実を図り、水源かん養のためにも山林を守り、次世代に残していける	△
イ：○豊かな自然の恩恵を受けながら共生できる暮らしを目指そう	実り2
五家荘の特定地域とした豊かな自然を活かした森林資源と共に観光名所を活かしたまちづくり	行政
ウ：◆豊かな森林資源を活かして、安定した林業経営を目指そう	実り3
これまで育ててきた森林を活かして林業での安定した生活ができる暮らし	協働
これまで育ててきた森林を低コストで搬出できるような林業機械、作業道路等の整備	行政
エ：◆生産基盤の強化や観光と連携することで農林業の活性化を目指そう	実り3
観光客の誘致に力をいれることで、農林業が更に強化	△
補助金を活かして、農林業の生産基盤の強化	△
林道を作って、今出ている水を守り、自然林の保全	△
オ：◆五家荘ならではの自然の恵み、特産品をアピールし、八代地域での流通を図ろう	実り3
地域の特産を活かして、自然を活かした豊かな町づくりをしたい	住民
地域の特産品を活かしたPRをしていきたい	協働
各市町村のカベが取り除かれることを活かして、各地の産品を安価で住民へ供給、地産地消（生活への寄与）	△
カ：◆観光道路を強化し、豊かな自然や資源を活かした観光を目指そう	拠り2
道路の整備をできるだけ進めて観光客の誘致をして暮らしを良くしたい	行政

財政力、資金力を活かして、産業観光用道路を整備する事によって安定した生活ができる	△
キ：◆道路交通基盤の整備により、就業や活動が便利になる暮らしを目指そう	拠り3
泉村（五家荘）内道路の全線2車線化、峠など積雪地帯はトンネル化	行政
道路整備の拡充（トンネルの貫通）、冬は雪で車を動かすのが怖い。	行政
大規模林道の整備を早く進める。445号、砥用-人吉間の早期開通	行政
五家荘からでも若者が通勤できるように、経費を村が負担する	行政
五家荘から若者が通勤できる道路網の二車線に近い整備をした暮らしを。	行政
観光資源を活かして、観光客の誘致を進める。	行政
ク：◆情報通信システム、ネットワーク化の推進による、利便性の高い生活を目指そう	拠り3
情報通信設備の推進により、各学校（あわよくば家庭）から様々な情報収集また手続き諸々ができる	△
ケ：◆広域での学校交流による子どもの育成を進めよう	躍り1
各地に点在する小中学校を活かして、集合学習会等教育の充実、団体行動学習への寄与する。	△
コ：◆豊かな自然を活かした体験学習の充実を目指そう	躍り1
自然林の中から出る冷たい水（登山道脇にある）を飲んで上福根山に登ってください。	住民
空家を利用して、自然にできる特産品を作ってみませんか。	協働
大自然の中で夏でもクーラーのいらない五家荘で生活をしてみませんか（PR）	行政
森林を活かして、体験学習（植林、間伐）をする	△
サ：◆地域の歴史・伝統文化を守り、それを活かした地域間交流を目指そう	躍り2
若者が多く地域に残る事で伝統芸能を伝えていく	住民

平家落人伝説を活かして、神秘的なロマンを探訪する	△
郷土・伝統芸能を通じて地元の人と他地区の人が交流	△
各地区の昔ながらの遊びなどを活かして、地区の枠をこえたお年寄りと子ども達が仲良く共存	△
シ：◆新たな出会いを生み出し、コミュニティの活性化を図ろう	躍り3
市街地への通勤可能な道路造り、通勤によっての人との出会い	住民
集団見合い等の推進を行政で指導する（どこででも子どもの声が聞こえる村にしたい）	行政
タ：○若者が残れるような魅力あるまちづくりを目指そう	躍り3
新しい人達との出会いを活かして、早く結婚できる	△
若者が定住できる生活環境をつくる	△
ス：◆自然と共生した五家荘らしい生活環境の充実を目指そう	誇り1
自然と共生した暮らしやすい生活環境の充実	△
セ：◆高齢者などが安心した生活ができる医療や福祉サービスの充実を図ろう	誇り2
共有できるであろう社会資源（医療や福祉サービスなど）を活かして、高齢者や介護の必要な人も住み慣れた五家荘で安心した生活をする	△
ソ：◆地域の隅々までが潤うまちづくりを目指そう	誇り3
ワーキングの結果を行政、議会が反映していってくれれば全体が潤う町作りができる	住民
僻地の学校や住民の生活に明かりを点してほしい	行政
議会議員の地域全体を視野に入れた中での考えを活かして、地域の隅々まで潤う生活ができる暮らし	行政